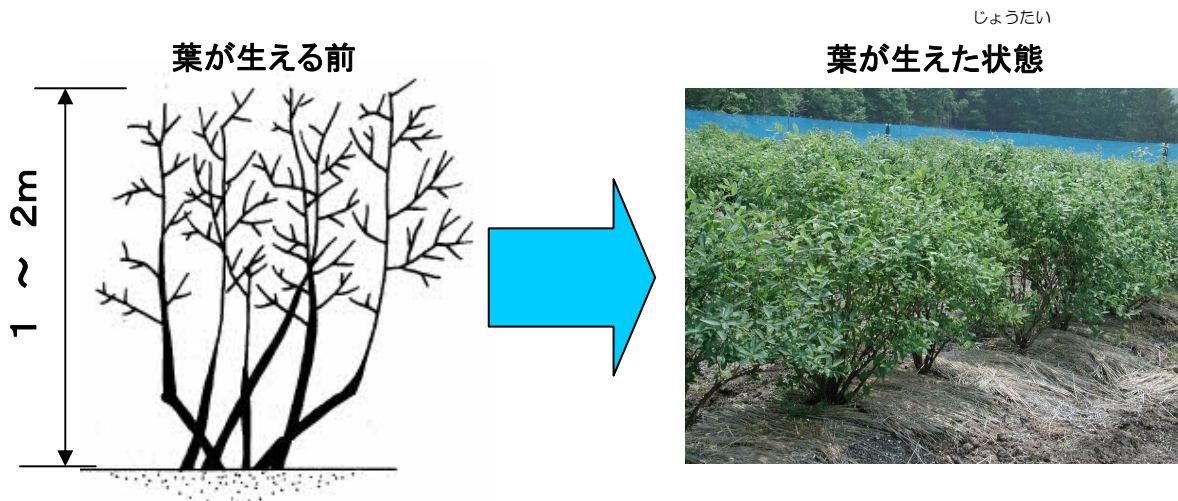


ハスカップの生態。

(厚真町^{さいばい}で栽培されているハスカップを見てみましょう。)

- 高さが1～2mの落葉低木^{らくようていぼく}で、地面^{じめん}から多数^{たすう}の枝^{えだ}を発生させます。

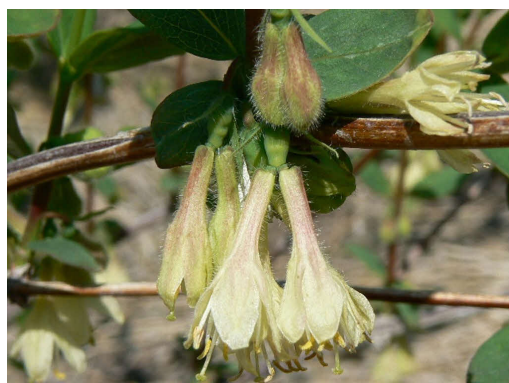


●ハスカップの花

5月中旬^{じゅうん}になると、ハスカップは、小さな黄色い花^{はな}を咲かせはじめます。ハスカップの花は、6月上旬^{じゅうん}まで見られます。



短い柄^えの先に、花は、2つずつ咲きます。そして、2つの花から1つの果実^{かじつ}ができるんだ。



●ハスカップの果実

7月になると、むらさきいろ かじつ紫色の果実を着けます。

かじつ果実は、花が咲いたあと、30日ぐらいで色づき始め、その後、1週間
むらさきいろ かじつ ようすで紫色になります。まず、果実を着ける様子を見てみましょう。

はな さつえい
(少し離れて撮影)



はな
少し離れて見ると、
むらさきいろ かじつ
紫色の果実は、あまり、めだたないんだ。



さつえい
(もう少し近づいて撮影)



むらさきいろ
だんだん、紫色の
かじつ
果実が見えてきた？

